

# 広報 あかいけ

発行所 赤池町役場 編集 総務課 文書広報係 ☎(代表) 2004

印刷所 赤池印刷 毎月 1回発行

人口	9,561人	(増25)
男	4,569人	(増11)
女	4,992人	(増14)
世帯数	3,115世帯	(増6)
出生	11人	転入 61人
死亡	4人	転出 43人
(56年6月末日現在)		

## “はやく食べたいなあ..” —— 上野小でいものつるさし ——



上野小学校(岡本繁穂校長、児童数二百二名)で六月十七日、四・五・六年生児童による、さつまいものつるさしが行なわれました。これは、国の減反政策に関連した学童農園設置事業で、大和町の太田旭さんの御好意により、学校近くの休耕田約十アールを無償で借り上げ、勤労体験学習の一環として実施したものです。

日頃土に親しむことが少なくなり、勤労の尊さや、つらい仕事に耐える体験を持たなくなった児童達ですが、先生方からいものさし方の説明を受けると、我先きに両上がりどころになった田んぼへ入っていました。

なお、学校の計画によると、いものほか、大豆、落花生、菊等も植え付けており、秋には、収穫し給食に出すそうです。

【熱心に作業する上野小の児童】

炎熱でうだる七月十九日(日)、午前十時から第十一支所公民館(猪口博好館長・百四十三世帯)では、第二回わかばフェスティバルを市場小学校グラウンドにおいて約四十世帯・百人の親子連れが参加し盛大に行われました。

この体育大会は、夏休みを前に子供会を中心にお年よりまで参加できるプログラムを編成し、朝からの猛暑の中、スプリンゲームを封切りに、ゲートボール、車輪ころがし、二人三脚、フォークダンス、大人混合リレー、子供対抗リレーなど、予定どおり十種目の競技が行われ、各競技に盛んな声援がおくられました。



## 炎熱の中『体育大会』举行 11支所わかばフェスティバル

【紅白にわかれゲームを競い合う11支所の皆さん。種目：ゲートボールより】

56年

**8月**

№.223号

午後一時ごろのピーク時には三十六度にもなり、ゲームの進行が危ぶまれましたが、皆さんの頑張りで競技は続けられました。

この炎熱の中で挙行できたことは、家族の皆さん方の参加があったからです。おつかれさまでした。